



Asi es Guatemala



2014年10月15日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさん、こんにちは。暑かった夏が終わり、そろそろ肌寒くなっていく頃でしょうか。僕の住んでいる町も、少しずつ寒くなってきました。お互い体調に気を付けて、頑張りましょう。

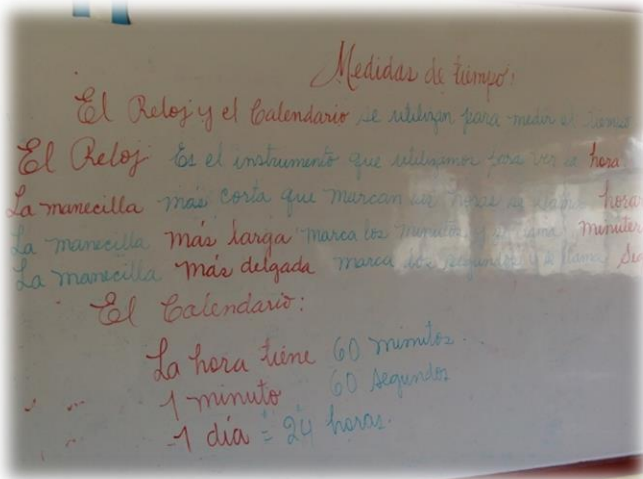
さて、今回も僕の住んでいる町にある小学校について、紹介させていただきます。特に、子どもたちが使っている勉強道具や、教室の中の様子など、細かいところを紹介させていただこうと思います。興味のある人は、自分たちの学校生活の様子と比べて見てください。

①授業で使う勉強道具について



算数の授業の様子です。日本で使われている、おはじきやブロックの代わりに、**ペットボトルのキャップ、食べ終わったアイスの棒、使い終わったストロー、小石、ダンボールの切れ端**などを使って授業をします。グアテマラの子供たちは、算数ができるようになるために、これらの道具を使って毎日一生懸命勉強しています。

②学校や教室の設備について



グアテマラでは、あまり黒板は使われていません。その代わりに、白板（ホワイトボード）が使われています。

グアテマラで多く使われている机です。大きさや形、色などが、日本の物とは少し違いますね。



グアテマラには、ランドセルはありません。だから、子どもたちは、毎日リュックサックで登校します。

グアテマラの運動場です。多くの小学校の運動場は、地面がコンクリートで作られています。

さて、どうだったでしょうか。僕は、「国が違っていると、学校の様子や、使われている道具の種類が、違ってくるのかな」と思いました。他にも、もっとたくさんの違いがあるので、また紹介させていただけたらなと思っています。

※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問（疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと）などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点をご理解して頂けると助かります。連絡先：yogoguatemala@yahoo.co.jp